

こわいもの見たさで、ついひまる
“夜に読みたくない” シリーズ2冊同時発売！

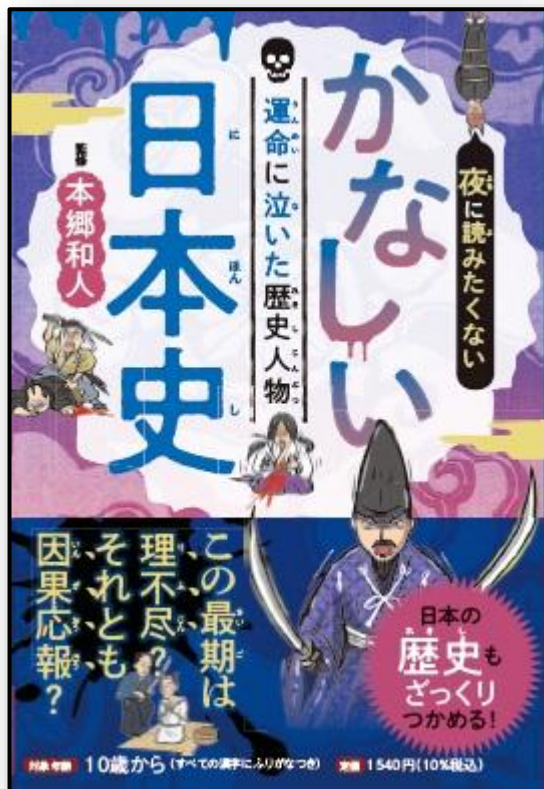
『夜に読みたくない かなしい日本史—運命に泣いた歴史人物』

『夜に読みたくない こわい世界史—最悪・最恐の王&独裁者』

2025年7月28日（月）発売

JTB グループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社 JTB パブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、『夜に読みたくない かなしい日本史—運命に泣いた歴史人物』『夜に読みたくない こわい世界史—最悪・最恐の王&独裁者』を2025年7月28日（月）に同時発売いたします。

本シリーズは、子どもにも読みやすいイラストたっぷりの構成で、教科書には載らない歴史の“かなしい”と“こわい”を紹介する新しい歴史読み物です。眠る前に読むのはちょっと勇気がいるかもしれませんが、でも読んだ後には、歴史の面白さと人間の弱さ・こわさを、きっと誰かに話したくなるはずです。



☑ 本シリーズの特徴

学校で習う歴史は、偉人の功績や戦いの勝敗といった「表の物語」が中心です。しかしその影には、数々の人間ドラマや背筋の凍る出来事が隠れています。

本シリーズは、第一線の歴史学者である本郷和人先生（日本史）・本村凌二先生（世界史）が監修を担当。歴史に登場する人物たちの“かなしい”運命と“こわい”行いを、ひとりひとりのエピソードとして丁寧に紹介します。

取り上げるのは、誰もが知る有名な武将や王、独裁者だけではなく。有名人から無名の人まで、かなしい選択を迫られた人物、狂気を宿した独裁者など、ページをめくるたびに、時代を超えて「人間とは?」「平和とは?」を問いかけます。

すべての漢字にひらがなつきで、対象年齢は10歳から。子どもはもちろん、大人が読んでも背筋がぞくぞくとする、「知ることの楽しさ」と「歴史の奥深さ」を届けるシリーズです。

■『夜に読みたくない かなしい日本史—運命に泣いた歴史人物』の内容

権力争いに敗れた武将、裏切りに泣いた貴族、志半ばで散った英雄——。有名な歴史人物から、あまり語られない名もなき人物まで、彼らの“涙の物語”をわかりやすく紹介します。古代～近代までの時代別の章立てで、年表も掲載しており、お子さまでも歴史の流れがつかめる構成です。監修は、日本史の第一人者・本郷和人先生。

【紹介人物】

崇徳天皇：失意のうちに死んだ「日本国の大悪魔」
 護良親王：父を思う気持ちは届かず暗殺される
 足利義輝：下剋上で殺された剣豪將軍
 千利休：天下人から突然の切腹を命じられた茶人
 新選組の隊士たち：治安を守る組織なのに味方殺しが多すぎる
 小林多喜二：国家の暴力にたおれた若き小説家
 西竹一：太平洋戦争で命を落とした金メダリスト など

【監修プロフィール】

本郷和人（ほんごうかずと）

東京大学史料編纂所教授。1960年、東京都生まれ。専門は日本中世史で、東京大学、同大学院で石井進氏、五味文彦氏に師事。中世政治史と史料論をテーマに研究している。おもな著書に『中世朝廷訴訟の研究』（東京大学出版会）、『最期の日本史』（扶桑社）、『「失敗」の日本史』（中央公論新社）、『日本史のツボ』（文藝春秋）、『戦国史のミカタ』（祥伝社）など多数。また、NHK大河ドラマ『平清盛』や松井優征『逃げ上手の若君』（集英社）など、ドラマやアニメ、漫画の時代考証にも多数かわる。





■『夜に読みたいくない 怖い世界史—最悪・最恐の王&独裁者』の内容

冷酷な命令を下した王、自分勝手な暗君、恐怖で国を支配した独裁者、陰で人々を震え上がらせた支配者たち——。有名な恐怖の支配者から、あまり知られていない王まで、背筋が凍る史実をわかりやすく紐解きます。古代～近現代までの時代別の章立てで、世界地図と年表も掲載しており、お子さまでも歴史の流れがしっかりつかめる構成です。監修は世界史の大家・本村凌二先生。

【紹介人物】

胡亥：元祖「阿呆」「馬鹿」の2代目中国皇帝

ホノリウス：忠臣を殺して帝国を弱体化させる

カラカラ：多くの市民を虐殺した最悪の皇帝

チンギス=ハン：当時の世界人口の約1割を殺害!?

アブデュルハミト2世：虐殺で悪名高い「血まみれ皇帝」

ポル=ポト：理想社会実現のための大虐殺を敢行

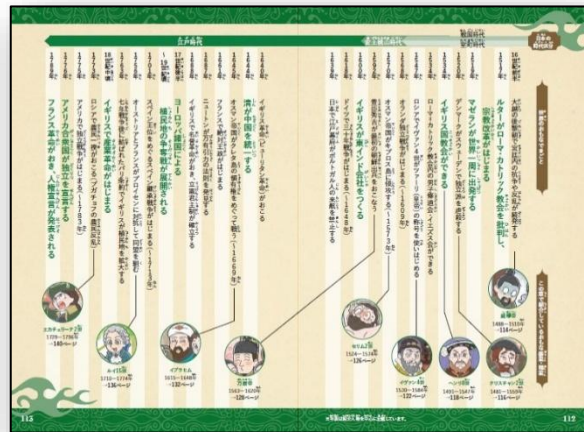
など

【監修プロフィール】

本村 凌二（もとむら りょうじ）

東京大学名誉教授。文学博士。1947年、熊本県生まれ。東京大学教養学部教授、同大学院総合文化研究科教授を経て、2014～2018年早稲田大学国際教養学部特任教授。専門は古代ローマ史。『薄闇のローマ世界』（東京大学出版会）でサントリー学芸賞、『馬の世界史』（中央公論新社）でJRA賞馬事文化賞、一連の業績にて地中海学会賞を受賞。著作に『はじめて読む人のローマ史1200年』『ローマ帝国 人物列伝』（祥伝社）、『競馬の世界史』（中央公論新社）、『教養としての「世界史」の読み方』『教養としての「ローマ史」の読み方』（PHP研究所）、『地中海世界の歴史』全8巻（講談社）など多数。





<書誌概要>

【書名】『夜に読みたくない かなしい日本史—運命に泣いた歴史人物』
『夜に読みたくない 怖い世界史 —最悪・最恐の王&独裁者』

【定価】1540 円（10%税込）

【仕様】四六判、192P

【発売日】2025 年 7 月 28 日（月）

【発行】JTB パブリッシング

【販売】全国の書店、ネット書店

【Amazon サイト】

『夜に読みたくない かなしい日本史—運命に泣いた歴史人物』

<https://amzn.asia/d/9HjDVS8>

『夜に読みたくない 怖い世界史 —最悪・最恐の王&独裁者』

<https://amzn.asia/d/eF3yx1g>

<お問い合わせ先>

JTBパブリッシング ブランド戦略室 メール：pr-team@rurubu.ne.jp